

夢の実現

第3号

令和4年9月16日

豊田市立美里中学校進路部会

小林 健吾

令和5年度（2023年度）入試に関する募集要項が各国立・私立・専修学校ホームページにて順次発表されています。推薦選抜、一般選抜等について概要を掲載します。詳しくは各高校ホームページをご覧ください。なお、公立高校に関しては10月末ごろまでには、愛知県教育委員会のホームページに掲載される予定です。

＜私立高校・専修学校入試について概要＞

【推薦入試】 ◆入試日→令和5年1月16日(月)or17日(火)

※各学校で多少の違いはありますが、おおよそは次の通りです。

◆定員の80%程度を推薦入試で入学させる学校が多い。

◆一般入試に比べると、学習成績に加えて人物を重視する学校が多い。

《推薦条件》（ある私立高校の例）

◇その学校を第一志望としている者（全学校共通）

◇その学校に入って学ぼうとする意志が強く、合格した場合必ず入学する意志をもつ者

◇学業・人物・健康などがその学校の教育に適する者

◆私立学校では、ほとんどの学校で推薦入試が実施されるが、一部実施しない学校もある。

◆面接と基礎学力テストなどで合否を決定する学校が多い。（入試の内容は学校によって異なるので、募集要項等で確認すること）

◆推薦入試で合格した場合、必ずその学校に入学手続きをして、入学する。

【特色入試】 ◆入試日→令和5年1月16日(月)or17日(火)

※一部の学校で実施されます。実施の有無、出願条件は各学校で違うので、募集要項等を確認。

◆募集定員→若干名

◆調査書、作文、面接等で選考

《出願条件》（ある私立高校の例）

◇その学校を第一志望としている者。合格後必ず入学する者（全学校共通）。

◇志望するコースの特色を理解し、学業・スポーツ・文化・芸術などの面で活躍したいという強い意志を有する者。

◇本校に入学する学力を有するにもかかわらず、欠席が多い（30日程度以上）などの理由によって、推薦選考によらず入学を希望する者。

◆事前の資格審査が必要な学校もあります（11月末日締切の学校もあり）。

◆中学校を通した事前連絡が必要なので、早めに担任に相談する。

【一般入試】 ◆入試日→令和5年1月20日(金)or23日(月)or24日(火)

◆合格しても入学の義務は無い。ただし、入学金（前納金）を期限までに納入しない場合、合格を取り消される。

◆推薦入試に比べると、学習成績がより重視される。

◆「試験科目」「出願期間・試験日」などは、学校によって異なる。（試験日が異なる学校を複数受験できる。）

＜国立高等専門学校入試について概要＞

★国立高校を受験する場合は、受験する国立高校が第1希望となります。国立高校合格者は、公立高校の受験はできません。

＜豊田工業高等専門学校＞

- ・昭和38年創立、豊田市栄生町2-1（名鉄梅坪駅より徒歩15分、豊田市駅より徒歩25分）
- ・**機械工学科、電気・電子システム工学科、情報工学科、環境都市工学科、建築学科**（各科定員40名）
- ・5年制で、卒業後は短大卒と同じ「準学士」となります。
- ・ほとんどの国公立大学の3年次への編入が可能です。
- ・入学検定料：¥16,500、入学金：¥84,600、授業料：月額¥19,550、その他経費：年額¥101,920
- ・共同生活を通じて人間形成を助長するための学生寮（定員625名）がある。1~2年の希望者優先。
→年間106,700円の経費と、1ヶ月約24,000円の食費が必要です。

《推薦入試》

◆出願資格

学業・人物とも優秀で、次の各条件に該当し、中学校長の推薦を得た者

- (1) 令和5年3月中学校卒業見込みの者
- (2) 当該学科を志望する動機・理由が明確・適切である者
- (3) 第3学年の成績が、学年の上位15%以内の者または生徒会活動、部活動、ボランティア活動、英語・数学・漢字検定取得、海外生活経験等に優れた実績を有する者

- ・中学校長の提出した推薦書・調査書等及び面接試験により総合的に判定し、合格内定者を決定する。
- ・**面接試験は、令和5年1月14日（土）**に実施。

合格内定者発表は令和5年1月20日（金）10時。

- ・推薦による募集人員は、各学科とも入学定員の30%程度。
- ・合格者は**令和5年1月27日（金）**までに「**入学確約書**」を提出。（提出しなければ不合格）
- ・推薦で合格にならなかった場合、あらかじめ願書に「学力検査で受験する」旨を希望しておけば、学力検査による選抜受験者となることができる。この場合、出願書類の再提出や検定料の再納入は必要ない。

《一般入試》

- ・学力検査（理・英・数・国・社）を**令和5年2月12日（日）**に実施。
- ・学力検査と調査書等により総合的に判定。
- ・合格者発表は**令和5年2月17日（金）10時。**
- ・合格者は**令和5年2月24日（金）**までに「**入学確約書**」を提出。（提出しなければ不合格）

《推薦・一般入試合格者》

- ・**合格者オリエンテーションが令和5年3月10日（金）**に実施される。
- ・豊田高専に合格した生徒は、他の公立高校を受験することはできません。

<公立高校入試について概要>

現段階でわかっている情報をお知らせします。詳細は後日発表される「令和5年度 愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に掲載されます。同実施要項は、愛知県教育委員会高等学校教育課のホームページにも掲載されます。また、各高等学校のホームページには、推薦選抜要項（すべての高等学校）と特色選抜要項（実施校のみ）がすでに掲載されています。推薦基準や求める人物像、特色選抜の選考方法等が掲載されていますので参考にしてください。

【推薦選抜】

◆入試日→令和5年2月6日(月) 合格発表→令和5年2月8日(水)14時

◆定員→普通科は定員の10~15%程度。専門・総合学科は定員の30~45%程度。

◎出願資格

(1)普通科・専門学科・総合学科共通

- ア 令和5年3月に中学校を卒業する見込みの者。
- イ 当該学科を**志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること。**
- ウ **人物及び学習成績が優れていること。**

(2)専門学科・総合学科

- エ 当該学科に対する**適性及び興味・関心を有すること。**
- オ 農業・水産業に関しては、将来その職業に就く、もしくはその後継者となる意思を有する者。

◎合格者の決定

ア 「推薦書」、「調査書」、及び、面接等の結果を資料として、以下の選抜基準に基づき、総合的に行う。
《一部の専門学科は特別検査も実施。》

⑦**人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者。**

⑧**人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者。**

⑨**人物が優れており、調査書の「学習の記録」が優秀で、学習活動において他の模範となる者。**

⑩**農業または水産に関する学科の志願者は、農業または水産業に関する職業に就く、もしくはその後継者となる意志を有する者。**

※推薦選抜受検者については、保護者と生徒の連名で提出された「推薦願い書」を基に、校内の推薦委員会で決定します。公立高校の推薦を希望する人は、**1月に配布予定の推薦願い書**を提出して下さい。

※**公立高校の推薦選抜は 定員に対して希望者が多く、校内で推薦されても合格するとは限りません。**

※推薦選抜で不合格になった場合、一般選抜でそのことが不利になることはありません。

【特色選抜】

◆入試日→令和5年2月6日(月)

合格発表→令和5年2月8日(水)14時

◆定員→定員の20%程度。

※一部の学校で実施される。実施の有無、試験内容は各学校で違うので、各高校HPまたは愛知県教育委員会HP参照。推薦選抜との併願はできない。

◎出願資格

(1)普通科・専門学科・総合学科共通

ア 令和5年3月に中学校を卒業する見込みの者。保護者とともに県内在住の者。

イ 当該学科を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること。

(2)農業、工業、商業、水産、家庭、看護及び福祉に関する学科

ウ 当該学科に対する教育内容を理解し、その教育内容に関連する明確な進路目標を有すること。

(3)理数、体育、外国語、国際教養に関する学科、総合学科、コースや特色ある教育課程を有する普通科

エ 自然科学、人文・社会科学、スポーツなど特定の分野において優れた能力と顕著な実績を有する者。

(4)地域に根ざし、地域貢献を特色とする高等学校

オ 当該高等学校で学習する強い意欲と地域社会に貢献する意志を有する者。

◎合格者の決定

「調査書」、「志望理由書」、「面接」に加え、「作文または基礎学力検査（国数英）またはプレゼンテーションまたは特別検査」のうち、各高等学校が定めるいずれか一つの検査結果を資料として、総合的に行う。

【一般選抜】

学力検査日：2月22日（水）

面接・特別検査実施日：Aグループ2月24日（金）・Bグループ2月27日（月）

合格者発表：3月9日（木）10時（WEBは9時30分に発表）

・2校受検することができる。ただし、2校受検の場合は次のような決まりがある。

ア AグループとBグループからそれぞれ1校ずつ選ぶこと。どちらのグループの学校を第1希望にしてもよい。

イ 2校とも普通科の場合は、2校とも三河群から選ぶこと。（日進、日進西、東郷も含む）

◎合格者の決定

・合否の決定は、学力検査（5教科）、調査書、面接（実施する高等学校のみ）、特別検査（実施する高等学校のみ）、その他必要な書類を資料として判定される。調査書の「学習の記録」（必修教科）の評定得点（9教科の評定合計を2倍した数値とする。最高90点。）及び学力検査合計得点（学力検査を実施する5教科の得点の合計点とする。最高110点。）による分布表を作成し、各高等学校があらかじめ選択した次のI～Vのいずれかの方式によって得られた数値を基礎資料とする。

I (評定得点) + (学力検査合計得点)

II {(評定得点) × 1.5} + (学力検査合計得点)

III (評定得点) + {(学力検査合計得点) × 1.5}

IV {(評定得点) × 2} + (学力検査合計得点) × 2

V (評定得点) + {(学力検査合計得点) × 2}

【第2次選抜】→入試日：3月15日（水）、合格発表：3月16日（木）10時

※ 第2次選抜は一般入試で欠員が生じた学校・学科で実施する。毎年あるとは限らない。

募集人員の発表は3月9日（木）

◎出願資格：愛知県内の国公私立のいずれかの高等学校に令和5年度入学を志願・受検し、いずれの高等学校にも合格しなかった者（各種専修学校のみの不合格者は資格なし）（入試欠席者も資格なし）